

一噌幸弘
能音楽の革新

part 1

2021 3/4 (木)

18:00 開演

※19:40 終演予定、公演時間は80分を予定(途中休憩あり)
※開演1時間前より受付・開場



- 茂山千三郎【狂言】
- 田邊恭資【小鼓】
- 佃良太郎【大鼓】
- 桜井均【太鼓】
- 坂田明【アルト・サクソ、クラリネット】
- 内橋和久【ギター、ダクノフォン】

©Junko Kaisato

part 2

2021 3/6 (土)

1st Set (1回目)

15:00 開演

2nd Set (2回目)

18:00 開演

※完全入れ替え制、公演時間は60分を予定(途中休憩なし)
※開演1時間前より受付・開場



渋谷毅オーケストラ with 二階堂和美

【ヴォーカル】

渋谷区文化総合センター大和田 伝承ホール(6F)

全席指定【税込】

渋谷区民 ▶ 各回 2,000円 受付開始日 part1:2/11(木祝) part2:2/14(日)

一般 ▶ 各回 3,000円 受付開始日 part1:2/16(火) part2:2/18(木)

当日券 ▶ 各回 3,500円 (残席がある場合のみ開場時間より発売)

お申込み方法

お申込みは電話予約(当日精算)にて承ります(窓口での販売はいたしません)。お席は公演当日の受付順にてソーシャルディスタンスに配慮した座席の中からお選び頂きます。(開演2時間前より整理券配布) 渋谷区民の方は区内在住・在勤・在学を証明できるものをご持参ください。

★part1とpart2の公演いずれもご来場いただいた方には、記念品をプレゼント!
(part2来場時にpart1のチケット半券をご提示ください)

【チケットお申込み】 渋谷区文化総合センター大和田(3F)ホール事務室 TEL.03-3464-3252(受付時間 10:00~17:00)

※本公演はライブ配信を行う予定です。詳細は決まり次第、大和田公式ホームページにてご案内します。

公演の開催にあたって

文化総合センター大和田では、東京都等のガイドラインに基づき、施設、イベントなどの再開に取り組んでおりますが、新型コロナウイルス感染拡大の影響によっては、止むを得ず公演等を中止とすることがありますので、予めご了承ください。最新の情報につきましては、随時、大和田公式ホームページにてご確認くださいませようお願いします。

part 1 一噌幸弘 能“音楽”の革新

能の音楽に様々な要素を取り入れ、斬新なステージを創造する一噌幸弘と、狂言に新風を送り込む茂山千三郎、そしてジャズ・シーンからジャンルを横断して活躍する内橋和久と坂田明が特別参加の“新能楽絵巻”



©Jurko Kaisato

一噌幸弘 (いっそう ゆきひろ/能楽笛方、笛演奏家、作曲家)
安土桃山時代の初代一噌似斎より続く能楽一噌流笛方15代目。能楽古典の他に、篠笛や自ら考案した田楽笛、リコーダー、角笛などを演奏。国内外の様々なアーティストと共演、作曲活動を行う。その能楽をもとにした世界で唯一無二の音楽は、あらゆるジャンルの壁を突き破った可能性豊かな表現として注目されている。1991年にデビューアルバム「東京ダルマガエル」リリース。以来、古典からモダンまで様々なジャンルの音楽家との作品を発表している。また、自ら主宰する「能楽堂へ行こう」シリーズでは、デーモン閣下をゲストに迎えた「幽玄悪魔」などの大胆な企画で、能の音楽の更なる可能性に挑戦し続けている。同時に「Jazz in Japan 3」(2002年/日本文化会館)、上海万博(2010年)、マレーシア公演(2012年)などの海外公演、さらに2016年からはロンドンKings Place主催「Noh Reimagined」公演を続けている。2010年、日本文化芸術財団の「創造する伝統賞」、2012年、ミュージック・ベンチャー音楽賞クラシック部門コンサート・パフォーマンス賞を受賞する。重要無形文化財総合指定保持者。



茂山千三郎 (しげやま せんざぶろう/能楽狂言方)
大阪芸術大学在学中より同輩の影響を受け、他ジャンルの新旧芸術との交流を試み演出家としても活躍。立川志の輔、チェンミン、夏川りみの各師ほか、京都大学総長山極寿一氏とはゴリラの一人芝居「ゴリラ楽」で学術的にコラボを披露。ミュージカルドラマ「ONATSU」では現代劇・オペラ・ミュージカル・狂言をユニットとして上演の要請を受ける。團伊玖磨作曲のオペラ「ちゃんちき」の演出では東京三菱UFJ奨励賞を受賞。「だんご舞」「都わたり」など、新作狂言の脚本も手掛け、環境問題をテーマとした新作「流れ星-X」は、愛地球博その他で発表し、各地エコロジー団体より上演の要請を受ける。又、FM京都αステーションにてパーソナリティーを14年間、KBS京都テレビではキャスター、レポーターを歴任。諸著書に「世にもおもしろい狂言」。



田邊恭資 (たなべ きょうすけ/能楽小鼓方)
能楽小鼓方大倉流。1980年生まれ。国立能楽堂能楽三役養成事業第七期研修修了。今までに「乱」「獅子」「道成寺」「翁」を披露。大倉流十六世宗家・大倉源次郎(重要無形文化財各個認定)に師事。公益社団法人能楽協会会員。



佃良太郎 (つくだ よしたろう/能楽大鼓方)
能楽高安流大鼓方。1981年生まれ。東京藝術大学邦楽科能楽囃子専攻。人間国宝故安福建雄、人間国宝柿原崇志、父佃良勝にそれぞれ師事。今までに「道成寺」「翁」「乱」「石橋」「連獅子」を勤める。国内での活動に加え、フランス、ルーマニア、オーストリア、香港、イギリスの公演に出演。能楽協会東京支部会員。



桜井均 (さくらい ひろし/能楽太鼓方)
能楽金春流太鼓方。1959年生まれ。故二十二世金春惣右衛門、三島元太郎、故大江照夫、故金春國和に師事。国立能楽堂第一期能楽研修修了。重要無形文化財総合指定保持者。



坂田明 (さかた あきら/アルト・サクセス、クラリネット)
1972年から1979年まで山下洋輔トリオに参加、1980年より「Wha ha ha」「SAKATA TRIO」などを結成。1981年「SAKATA ORCHESTRA」を率いてベルリン・ジャズフェスティバルに出演。以後「MITOCHONDRIA」など様々なグループの結成、解体繰り返しながら音楽シーンの最前線を進む。1996年ピル・ラズウェルと「ミジコ空庭楽団」での中央アジアツアー。2005年からはジム・オルークとの共同プロジェクトを展開。「坂田明&ちかもち」での欧米ツアー、2011年「平家物語」を発表。2012年ノイズバンクバンド「非常階段」との2枚の作品、2013年ジム・オルークとのプロジェクトでDVD「ライヴ盤「平家物語」」をリリース。同7月、ノルウェー、モルデ・ジャズフェスティバルに出演を機に「ARASHI trio」(ヨハン・バトリック、ポール・ニルセン)を結成。以後、ヨーロッパと日本をツアー、数多くの作品をオーストリアのトロストレーベルほかで制作。2018年ロンドン在住のアーティスト中島史英とバーミンガムのIKONギャラリーでのライヴをLP化。「梵人譚」、「渡来塵」、「COCODA」のグループで活動中、その他セッション多数。



内橋和久 (うちへし かずひさ/ギター、ダクソフォン)
ロック、ジャズ、現代音楽、ポップミュージック、あらゆる音楽シーンを無尽に横断、即興演奏とコンポジションの融合を図るギタリスト、作・編曲家、プロデューサー、世界屈指のダクソフォン演奏家。結成31年目になるインプロヴィゼーショントリオ「アルタドステイツ」主宰。舞台芸術では1980年代から「維新派」の音楽監督を務めるほか、東野祥子、鈴木ユキオなどのコンテンポラリーダンスと共演。近年は演出家、岡田利規のミュージン四部作の音楽を担当。ミュージシャン共演歴も、世界各国の即興演奏家のもとより、高橋悠治などの現代音楽家からUA、細野晴臣、七尾旅人、青葉市子、くるり、Salyuなどのポップミュージシャンまで幅広い。近年はアジアのシーンを積極的に探求し、特にインドネシアのSENYAWAと結成したグループ「MAHANYAWA」では最強のコラボレーションを見せる。2002年から大阪で実験的ライブスペースBRIDGEを運営していたことでも知られている。フェスティバルビョンドインセンス主宰。ベルリン在住。

part 2 渋谷毅オーケストラ with 二階堂和美

結成以来、その圧倒的なサウンドでジャズ・シーンに君臨し続ける渋谷毅オーケストラと、伸びやかで慈しみにみちた歌声で聴く者の心に寄り添う稀代のヴォーカリスト二階堂和美が織りなす夢の世界、それはまさに響き合う宴。



- 渋谷毅オーケストラ**
渋谷毅 (しぶや たいし/編曲、ピアノ、オルガン)
松風 敏一 (まつかぜ こういち/フルート、アルト・サクセス、バリトン・サクセス)
津上研太 (つがみ けんた/ソプラノ・サクセス、アルト・サクセス)
林 栄一 (はやし 栄いち/アルト・サクセス)
峰厚介 (みね こうすけ/テナー・サクセス)
松本治 (まつもと おさむ/トロンボーン)
石渡明廣 (いしわた ひろあき/ギター)
上村勝正 (かみむら かつまさ/ベース)
外山明 (そとやま あきら/ドラムス)

渋谷毅オーケストラは、1986年にジャズ・シーンに登場以来、何度かメンバーの変遷があったものの、常に一流のメンバーを揃えた強力な布陣と、それまでのビッグバンドの常識をガラリと変えた編成による斬新で色彩豊かなサウンドがファンを魅了し続けている。1989年に最初の作品である「ライヴ1989」を発表。以来、現在まで6枚の作品がある。



二階堂和美 (にかい どう かずみ/ヴォーカル)
ジャンルにとらわれない音楽性と、類まれな歌唱・表現力で国内外から幅広く支持されているシンガー・ソングライター。1999年デビュー以来多くのミュージシャンと共演し、その変幻自在ぶりを発揮。現在までに約20作を発表。CM歌唱も多数。代表作は2011年発表のアルバム「にじみ」。スタジオジブリ映画「かぐや姫の物語」(2013年)で、主題歌「いのちの記憶」を作詞・作曲・歌唱。近作に、21人編成のビッグバンド、Gentle Forest Jazz Bandと組んだ「GOTTA-NI」(2016年)。2019年1月、著書「負うて抱えて」が晶文社より刊行。広島県在住。浄土真宗本願寺派僧侶でもある。www.nikaidokazumi.net

- ※未就学児のご入場・ご同伴はご遠慮ください。
- ※場内での撮影・録音・飲食は固くお断りします。
- ※いずれの公演もライブ配信を行う予定のため収録が入ります。ご了承ください。
- ※いずれの回も演奏曲目は当日発表いたします。
- ※都合により、出演者に変更のある場合がございます(不可抗力により表記日時の公演を中止する場合は、チケットの払い戻しは致しませんので、予めご了承ください)。
- ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お客様のご連絡先を保健所などの公的機関に提供させていただきます場合があります。
- ※車椅子席はホール事務室へお問合せください。



〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町23-21

アクセス1:
渋谷駅より徒歩5分
国道246号を越えてセルリアンタワーと渋谷インフォスターの間に位置します

アクセス2:
大和田シャトルバスまたはハチ公バス(タヤけこやけルート)にて乗車時間約2分
バス停「渋谷駅ハチ公口」から乗車、次のバス停「文化総合センター大和田」下車

●お問合せ
渋谷区文化総合センター大和田(3F)
ホール事務室
TEL 03-3464-3252
(受付時間 10:00~19:00)
FAX 03-3464-3289

ご来場のお願い | マスクの着用をお願い致します。館内設置の手指消毒液をご利用ください。入場時に検温を実施させていただきます。37.5℃以上の発熱があった場合は、ご入場をお断りさせていただきますことをご了承ください。また、咳・咽頭痛などの症状がある場合、過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合などはご入場をお断りいたします。お時間に余裕を持ってお越しください。

マスクの着用をお願い致します | 手指消毒液をご利用ください | 検温を実施させていただきます